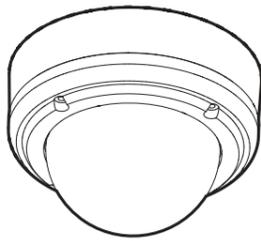


取扱説明書



DC-NB10WC2812

200万画素 1080P フルHD デュアルモード 屋外用 4in1 デイ&ナイトカメラ

この度は、弊社の監視カメラをお買上げ戴き、誠にありがとうございます。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの説明書を必ずお読みください。また、お読みになったあとは、いつでも見られる場所に保管してください。

JVS 日本映像システム株式会社

〒231-0033 神奈川県横浜市中区長者町2-6-3 シティハーブ・長者町ビル
TEL : 045-250-3822 URL : http://www.jvs.co.jp

ver.1.0

安全上のご注意

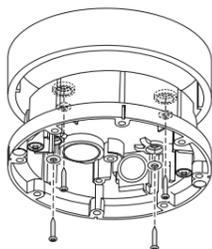
- ◆ ご使用前に、この「安全上のご注意」をお読みください。
- ◆ ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、お客様や、他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

| | | | | | |
|--|-------------|--|-------|--|------------|
| | 警告 | 誤った取扱いをしたときに人が死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きい内容 | | | |
| | 注意 | 誤った取扱いをしたときに、人が損害を負う可能性及び物の損害の発生が想定される内容 | | | |
| | 絶対にしないで下さい。 | | 警告・注意 | | 必ず従ってください。 |

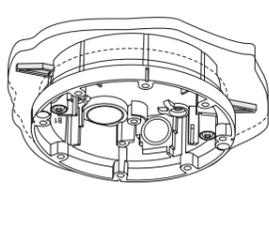
| 警告 | |
|----|---|
| | 発火や引火の可能性のある場所に設置しないで下さい。ガスなどの充満した場所に設置すると、火災の原因となります。 |
| | カメラの分解、改造は絶対に行わないで下さい。発熱して火災の原因となることがあります。 |
| | 濡れた手でカメラを触らないで下さい。感電の原因となることがあります。 |
| | 取り付けや調整の際に埃や湿気の多い場所、雨や雪が直接当たるところではしないで下さい。火災や感電の原因となります。 |
| | 機器内部に水が入ったりしないようご注意ください。火災、感電の原因となります。 |
| | 雷が鳴り出したら、同軸ケーブルや電源コネクタ等には触れないで下さい。感電の原因となります。 |
| 注意 | |
| | 本機を他の機器と接続する場合には、接続する機器の取扱説明書をお読みになり悪影響が無いことを確認してください。 |
| | 周囲の温度が50℃以上、または-10℃以下の場所では使用しないで下さい。画質の低下や故障の原因となります。 |
| | 指定された電源以外では、使用しないで下さい。火災や感電の原因となります。 (電源重畳の場合はPB-104EまたはPB-109E、電源別送の場合はDC12Vをお使いください) |

<カメラの取り付け方法>

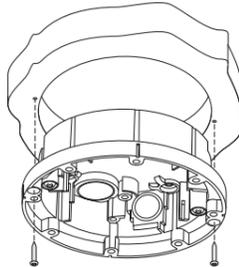
このカメラには、下図のように設置状況に合わせて様々な取り付け方法があります。どの場合でも、ケーブル用の穴などには別途防水処理を施してください。



<サーフェスマウント>



<フラッシュマウント>
+
<ロックアーム使用時>



<フラッシュマウント>

<機器構成>

- | | | |
|---------|--------------------|---|
| (1) 本体 | カメラハウジング | 1 |
| | カメラモジュール | 1 |
| (2) 付属品 | 設置用ネジ | 4 |
| | ゴムワッシャー | 4 |
| | 設置用プラグ (グレー) | 4 |
| | ハウジングカバー用ネジ専用レンチ | 1 |
| | 取扱説明書 | 1 |
| | 設置工事用補足説明 (テンプレート) | 1 |
| | OSD操作スイッチ | 1 |

製品保証書

| | | | |
|--|--------------|-------|---------|
| 型名 DC-NB10WC2812 | | | |
| お客様 | お名前 (会社名) | ふりがな | 様 |
| | ご住所 | 〒 | |
| | お電話 | | |
| 保証期間 | 本体 3年 | お買上げ日 | 年 月 日から |
| 販売店 | 住所・会社名 | | 電話 |
| <small>本書は、取扱説明書の注意書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。保証期間中に事故が発生した時には、本書と商品をご持参の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。※本書は再発行致しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。</small> | | | |

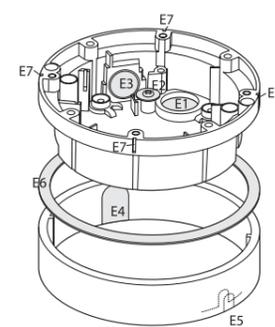
修理を依頼される時は、お買上げの販売店にご連絡ください。

- 保証期間内でも以下の場合には有料修理となります。
 - ・ 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - ・ お買上げ後の落下、輸送等による故障及び損傷。
 - ・ 火災、天災地変 (地震、風水害、落雷等)、塩害、ガス害、異常電圧による故障及び損傷。
 - ・ 各部の点検または定期保守に該当する費用。
 - ・ 車両、船舶等に備品として搭載した特殊使用の場合に生じる故障及び損傷。
 - ・ 本製品以外に故障原因がある場合、または改造を要する場合。
 - ・ 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入の無い場合、または字句が書換えられた場合。
- 修理は、すべて返品修理として実施いたします。出張修理等は別途費用が発生いたします。
- 修理のために取外した部品は、特にお申し出が無い場合は、弊社にて引き取らせて頂きます。
- 保証修理は製品本体のみにつき実施するもので、機器の故障による他の賠償等の責は負いません。
- 本書は日本国内のみについて有効です。

<カメラの主な仕様>

| Model No. | DC-NB10WC2812 |
|--------------|---|
| TV 信号方式 | NTSC 標準 / AHD、HD-TVI、HD-CVI 1080P 方式切替 |
| 撮像素子 | 1/2.9"カラー200万画素 CCD イメージセンサー |
| 有効画素数 | 200万画素 1920(H) x 1080(V) |
| アスペクト比 | 16:9 |
| 映像出力 | NTSC モード: VBSL 0Vp-p 16:9 1080P モード: 1920 (H) x 1080 (V) : AHD / HD-TVI / HD-CVI |
| 水平解像度 | NTSC モード: 880TV 本相当 (水平中心部) |
| 最低被写体照度 | カラー: 0.61lx, (F1.4, 50IRE)、ナイト: IR 0.4lx (AGC MAX) |
| ノイズリダクション | NTSC モード: 2DNR / AHD、HD-TVI、HD-CVI モード: 3DNR |
| 電子シャッター | AUTO/1/30 1/60 FLK 1/240 1/480 1/1K 1/2K 1/5K 1/10K 1/50K スロー: x2, x4, x6, x10, x15, x20, x25, x30 |
| フリッカーレス | ON / OFF OSD メニューにより選択 |
| 逆光補正 | ON / OFF BLC HSBLC OSD により選択 |
| ホワイトバランス | ATW / AWB / PUSH / MANUAL OSD により選択 |
| D-WDR | デジタル WDR ON/OFF |
| Day&Night | IR 照明付 デイ&ナイト: IR 照射距離 約 5m |
| オートアイリス | レンズ選択 DC オートアイリス / ビデオオートアイリス |
| 同期方式 | 内部同期 |
| レンズ | f=2.8~12mm F1.4 H: 88°~32° x V: 46.5°~18° |
| その他 OSD メニュー | プライバシーマスク/階調補正/NR/マニュアルシャッター/画質調整/カメラ ID 等 |
| 電源電圧 / 消費電力 | DC12V±10% DC ジャック / max. 6W |
| 動作温度・湿度 | -10℃ ~ +50℃ 80%以下 非結露 |
| 外形寸法 / 重量 | Φ136(W) x 94.5(H)mm |
| 重量 | 約 550g |

<各部の名称と説明>



- E1 : 底面ケーブル通し穴
- E2 : ケーブル固定ワッシャーおよびネジ
- E3 : 側面ケーブル通し穴
- E4 : 外側の側面ケーブル通し穴 (大)
※サーフェスマウント時のみ
- E5 : 外側の側面ケーブル通し穴 (小)
※サーフェスマウント時のみ
- E6 : パッキン
- E7 : はめ込み溝
- E8&E9 : 付属ケーブル通し用

<図A>

- ドームの開閉
ドーム押さえのネジ4本を付属の専用工具で緩め外します。締め込みの際は4本のネジを少しずつ対角の順番で締めこんでください。一度に1本のネジを締めこみすぎると締込強さがかたより、パッキンが効かなくなり、防水性能が発揮されず水漏れの原因となります。
- ケーブル通線穴の選択と穴あけ
付属のテンプレートを参考にお客様の設置状態にあったケーブル通線位置を選択しその箇所を穴あけします (図A参照)。
- ケーブル通線穴の選択と穴あけ
付属のテンプレートを参考にお客様の設置状態にあったケーブル通線位置を選択しその箇所を穴あけします (図A参照)
- 防水処理
防水処理の方法および箇所は取り付け方法によって異なります。通線穴の防水処理はどんな場合でも必ず行ってください。
サーフェスマウント時は固定ネジ部分(4本)にも防水処理が必ず必要です。

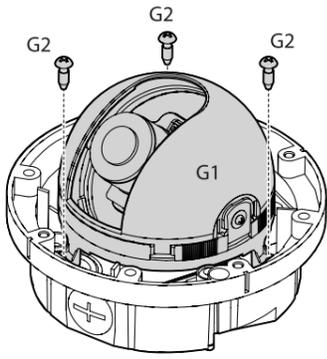
注意：通線後は必ずコーキング等の防水処理を行ってください。正しく処理されていないと防水性能が悪くなる場合があります。通線穴からの漏水は保証の対象外となりますので、ご注意ください。注意：E1およびE3をケーブル通線に選んだ場合、マウント内部のケーブルが作業の邪魔になることがあります。その際はE2のネジを緩め、ケーブルをはずしてから作業をしてください。

注意：E1およびE3をケーブル通線に選んだ場合、マウント内部のケーブルが作業の邪魔になることがあります。その際はE2のネジを緩め、ケーブルをはずしてから作業をしてください。穴あけやコーキング処理後は、ケーブルを同じように通し、ネジを締めて固定してください。

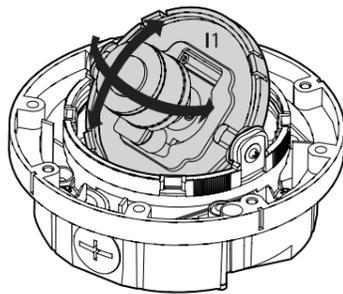
⑤ カメラモジュールとジンバルの取付け

カメラモジュールがジンバルに固定された状態で箱に入っていますので、図Aの要領でハウジング本体に取り付けてください。外側3本のネジ(G2)が取付け用です。図Bのようにカメラモジュール本体(I1)の向きを調整します。

<図A>



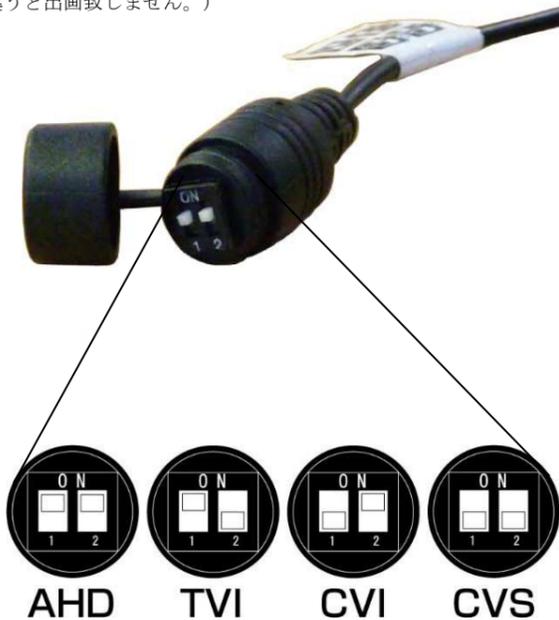
<図B>



注意：ネジの締め込みすぎには十分注意してください。締め込みすぎるとネジ山やネジ本体が壊れ、固定ができなくなる場合があります。

<映像モード切替>

下記を参照しディップスイッチを操作して組み合わせるDVRに適合する映像モードに切り替えて下さい。(組み合わせを間違えると出画致しません。)



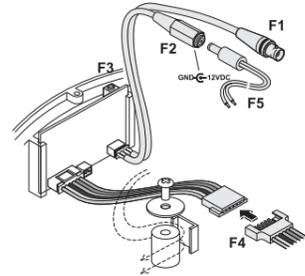
200万画素フルハイビジョン：AHD、HD-TVI、HD-CVIに対応

48万画素SD画質：アナログCVS画質に対応

※接続するDVRが、上記映像モードに対応している必要があります。

<接続と配線>

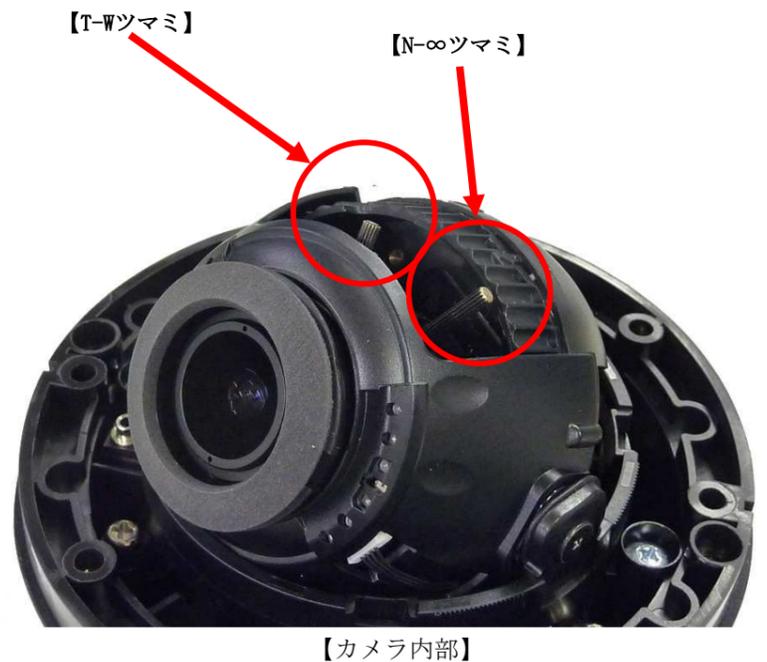
マウント内部のコネクター差込口は下図のようになっております。付属のケーブルをお使いの場合はコネクターの向きに注意しながら、下図を参考にお間違えの無い様に接続して下さい。



- F1：映像用BNCコネクター
映像ラインには絶対に75Ωの同軸ケーブルをご使用下さい。他のケーブルを使用致しますとノイズの発生の原因となります。
- F2：電源用DCジャック
接続する電源の形態によって接続方法を変えます。
・DCジャックタイプの場合はそのまま接続してください。
・ターミナルの場合は付属のコネクタ(F5)を使い、ジャックに差し込んで線材を接続してください。
- F3：サービスビデオアウト端子
設置工事の際に焦点調整等を行うための映像出力端子です。オプションの専用ビデオケーブル(VC1)を接続してください。
- F4：モジュールおよびハウジング接続端子
ハウジングには基板がついており、上図のようにケーブルがついています。F4のケーブルは、各種ケーブルに接続されています。
- F5：電源端子(付属品)
接続する電源がターミナルタイプだった場合、付属の電源端子を使います。

<レンズの調整>

バリフォーカルレンズを搭載しておりますので、ズームとフォーカスの調整も行ってください。
N - ∞ ツマミ
NEAR(至近)側と∞(無限遠)を調整するツマミです。
T - W ツマミ
TELE(望遠)側とWIDE(広角)を調整するツマミです。



【カメラ内部】

<デュアル電源方式に関して>

この機種では、電源重畳モードとDC12V電源モードの2種類方式を自動で判別し、動作します。各電源モードの使用法・注意事項は下記のとおりです。

注意：電源重畳モードとDC12Vモードを同時に使用しないでください。カメラは動作しますが、カメラが発熱し、発火や故障の原因になります。接続の際は必ず確認してください。また電源接続の際は必ず電源を切って作業を行うようにしてください。故障や事故の原因となります。

- DC12V電源モード
DC12V電源を電源入力ターミナル(7)に入力しますとDC12V電源モードで動作します。ビデオ信号は映像用BNCコネクタ(8)から出力します。

注意：DC電源の極性(+-)を間違えて接続すると、故障の原因となります。絶対に行わないでください。

- 電源重畳モード
カメラのBNCコネクタ(8)と専用電源ユニット背面パネルの"カメラ入力"のBNCコネクタを75Ω同軸ケーブルとBNC接栓を使用して接続してください。

本機の電源は必ず、弊社専用電源PB-104EまたはPB-109Eの電源ユニットをご使用ください。その他の電源のご使用は出来ません。カメラの故障または発火や火災の原因となります。

本機と電源ユニットの接続ケーブルには、電源や映像信号が多重されています。ケーブル補償機、映像分配器等の機器をケーブルの途中に接続してご使用することは出来ません。

電源重畳モード時のケーブルと配線距離

本カメラは専用の電源ユニットPB-104E、またはPB-109Eと接続して使用することが可能です。その場合、カメラ配線のケーブル長とケーブルの種類により、以下のような制限や電源ユニット側のスイッチ設定が必要です。



注意：ケーブル長が500mを超えた場合、または種類が適切でない場合、正常に動作いたしません。故障の原因となります。

注意：電源重畳で使用する場合、HD-TVI、HD-CVIモード選択時は、ケーブル長は下記の制約が発生します。

5Cケーブル接続時：最長200m / 3Cケーブル接続時：最長100m
長距離接続の場合は、AHDモード使用をお勧め致します。

注意：本機と電源ユニット間の最大ケーブル長は、ご使用になる同軸ケーブルの種類により異なります。電源ユニットの取扱説明書に従ってください。

注意：電源の誤配線、逆接続は感電や発火、または故障につながりますので必ず確認の上、絶対に行わないで下さい。また、電源接続の際は必ず電源を切って作業を行ってください。故障や事故の原因となります。

| ケーブル長 | ご使用可能なケーブルの種類 | 電源ユニットのケーブル補償スイッチ設定 |
|----------|-----------------|---------------------|
| 200m未満 | 3C-2V または 5C-2V | 短 |
| 200~250m | 5C-2V | 短 |
| 250~500m | 5C-2V | 長 |

SWは、CVBSモードのみ有効です。その他のモードではすべて"短"でご利用ください。